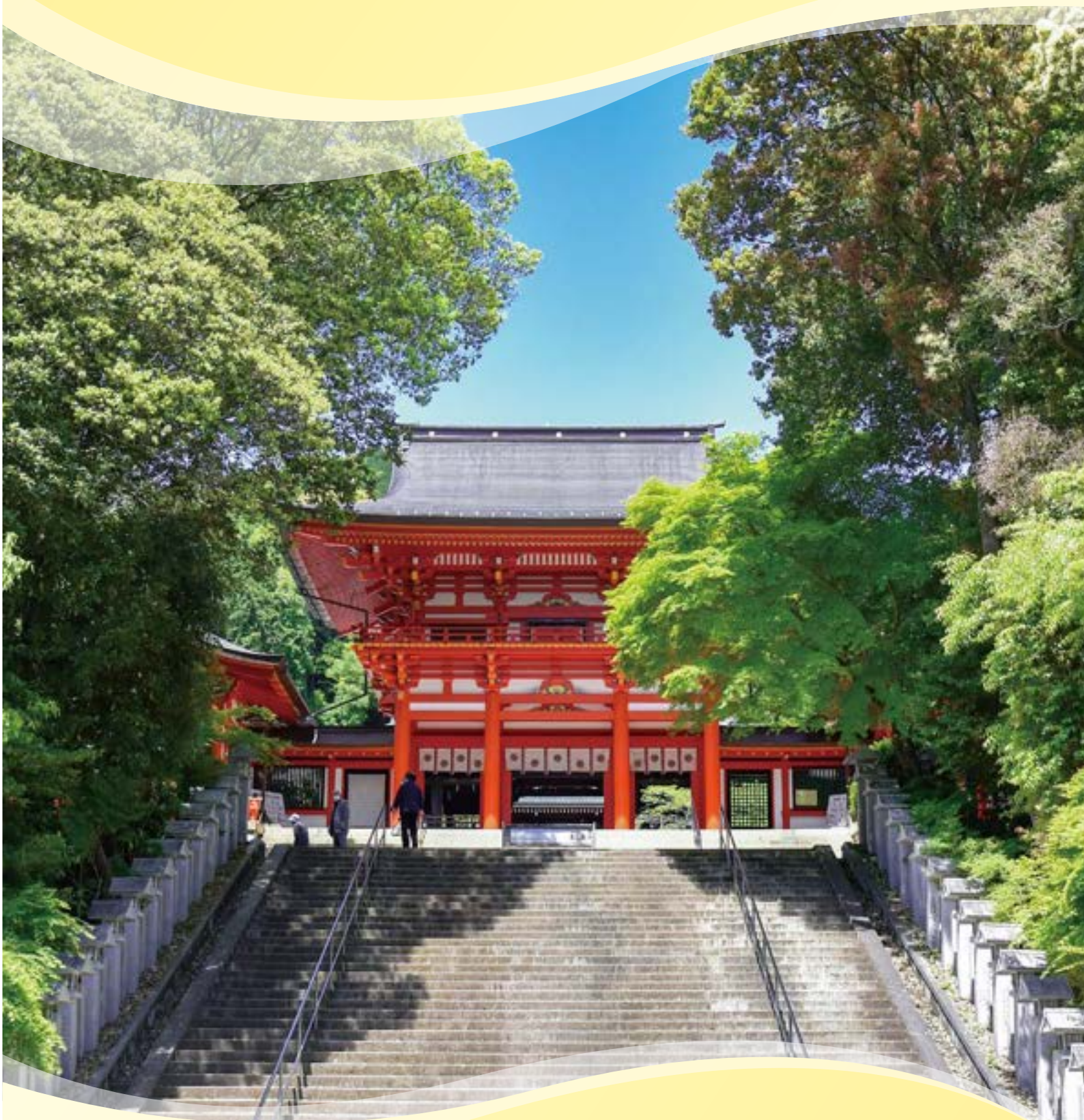


滋賀県医師臨床研修

病院ガイドブック

2027



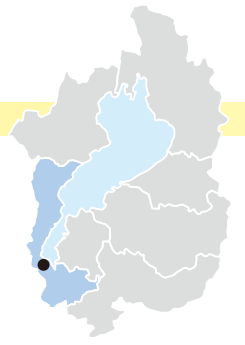
SHIGA

滋賀県
医師臨床研修
病院ガイドブック
2027

| | |
|--------------------------------|----|
| 市立大津市民病院 | 3 |
| 大津赤十字病院 | 5 |
| 滋賀医科大学医学部附属病院 | 7 |
| JCHO 滋賀病院 | 9 |
| 淡海医療センター | 11 |
| 滋賀県立総合病院 | 13 |
| 済生会滋賀県病院 | 15 |
| 公立甲賀病院 | 17 |
| 近江八幡市立総合医療センター | 19 |
| 東近江総合医療センター | 21 |
| 彦根市立病院 | 23 |
| 市立長浜病院 | 25 |
| 長浜赤十字病院 | 27 |
| 高島市民病院 | 29 |

- ・各病院の医師数などのデータは、令和8年4月1日現在のものです。
- ・医師数は臨床研修医を除いた常勤医の人数、患者数は令和7年度の実績です。
- ・基本19領域診療科目は、各病院で取り扱う大まかな領域を目安として表示したものです。
具体的な診療科は、各病院ホームページでご確認ください。
- ・研修プログラム等について、最新の情報は各臨床研修病院へご確認ください。

1 市立大津市民病院



所在地 大津市本宮二丁目9-9
 開設者 理事長 河内明宏
 開設年月日 昭和12年4月1日
 病院長 日野明彦

| | | |
|--|--|--|
| 病床数 377床 | 外来患者数 709人 <small>(1日平均)</small> | 入院患者数 288人 <small>(1日平均)</small> |
| 医師数 86人 <small>男性59人 女性27人</small> | 指導医数 45人 | 臨床研修医数 22人 <small>男性16人 女性6人</small> |

基本19領域診療科目

| | | | | |
|-------|------|------------|-------|------|
| 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 |
| 脳神経外科 | 放射線科 | 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 |
| 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 | 総合診療 | |

病院の アピールポイント

院長 日野明彦

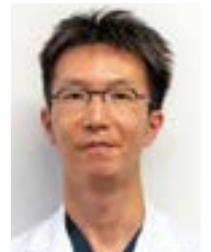
現代医療は細分化、専門化が進んでいますが、その一方で、一人一人の患者さんは実に多種多様な問題を抱えておられます。専門医が自分の専門領域だけに専念するような医療では、対応が難しくなっているのが実情です。しかも、実際の臨床には、教科書に書いてないことがたくさんあります。



研修医の皆さんは、いずれ各領域の専門医を目指されることが多いと思いますが、専門領域以外の医療をできるだけ広く体験することは、皆さんの未来に大きな意味があります。研修では、できるだけ多くの疾患に触れ、実践的な臨床技能を身につけていただきたいと思います。当院の常勤医師は皆さんが安全に、かつ充実した研修生活を送られるよう、全力で支援いたします。

臨床研修センター長 城正泰

当院では、ERのファーストタッチを通し、多数のCommon diseaseはもとよりRare caseも経験できます。各科・ICU診療も充実しており、救急疾患の初期対応から専門診療まで幅広く学べます。



医師としての基本的な診療能力を身につけていながら、将来の目標を見つけてください。

2年目以降は、その目標に向けた自由選択肢も設けており、関連施設での研修も可能です。熱意のある皆さんと働けることを楽しみにしています。

研修医 今井遼介

大津市民病院の魅力や、研修医の視点からご紹介します。

まず挙げられるのは、実践的な研修環境と手厚い指導体制です。とりわけ救急では、研修医がファーストタッチを担うため、多様な症例を経験しながら早い段階から臨床力を養うことができます。日々の診療を通して「自分で考えて動く力」が自然と身につけていきます。

また、学習機会の豊富さも大きな特長です。勉強会や症例の振り返りが毎週行われており、上級医からの丁寧なフィードバックに加え、研修医同士で意見交換を行うことで症例理解を深められる体制ができています。

人間関係の良さも、研修生活を支える大きな要素です。上級医やメディカルスタッフは話しかけやすく、気軽に相談できる雰囲気がありますし、研修医同士も仕事・プライベートを問わず仲が良いです。

さらに、手当を含めた福利厚生も魅力の一つです。研修医専用の研修医室もあり、業務と休憩時間のメリハリをつけやすい環境が整っています。立地面では、京都駅まで電車で約10分とアクセスが良く、利便性と穏やかさが両立した環境で、仕事とプライベートのバランスも取りやすいと感じています。

大津市民病院は、充実した研修生活を送りたい方に自信をもっておすすめできる病院です。ぜひ一度ご見学いただき、その魅力を体感してください！



MYgoalをしっかりと定めて取り組む
研修医を求めます

「急がば回れ」各自が納得できる
研修をすることができます

研修プログラムの目的、特徴

日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力(態度、技能、知識)を身につけることが目的です。将来の進路にとらわれず初期治療、救急医療などの基本的な知識・技術を修得すると共に、患者の立場に立って思いやりと気配りのできる医師が目標です。臨床研修は自己研鑽が基本です。知識や技能の修得はもちろんですが、人格の涵養に重点を置き、

医師としての人格教育を基本として、探究心と医の心をもつこと、社会人として尊敬される医師の養成を目指します。

2年間で全体的標準医療を修得するために、各診療科での研修を縦系とするなら、E R型救急外来での研修を横系と位置づけ、関係診療科・コメディカルとの連携、チーム医療への参加を学びます。

研修スケジュール例

| | | | | | | | | |
|---------|-----|------|------|----|-----|------|----|-----|
| 1 年目 | 24週 | | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 |
| | 内科 | | 小児科 | 救急 | 精神科 | 産婦人科 | 外科 | 麻酔科 |
| 2 年目 | 8週 | 4週 | 44週 | | | | | |
| | 救急 | 地域医療 | 選択科目 | | | | | |

研修協力病院、研修協力施設

滋賀県立精神医療センター(精神科)、医療法人明和会琵琶湖病院(精神科)、医療法人藤樹会滋賀里病院(精神科)、京都府立医科大学附属病院(産婦人科・選択科)、京都大学医学部附属病院(産婦人科・選択科)、社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院(産婦人科)、滋賀医科大学医学部附属病院(選択科)、大阪医科大学附属病院(外科系選択科)、医療法人良善会ひかり病院、医療法人幸生会琵琶湖中央リハビリテーション病院、長浜市立湖北病院、ハッピーねもとクリニック、医療法人滋賀勤労者保健会坂本民主診療所、医療法人滋賀勤労者保健会膳所診療所、滝本医院、医療法人なかじま内科・整形スポーツクリニック、医療法人西山病院、医療法人社団新緑会森井眼科医院、米村小児科、医療法人滋賀家庭医療学センター弓削メディカルクリニック、医療法人社団湖光会湖山クリニック、ピースホームケアクリニック(地域医療)

募集要項

- [応募資格] 医師国家試験合格予定者
- [募集人数] 9人
- [身分] 研修医(嘱託職員)
- [給与] 1年次:331,300円/月+賞与(年50万円)
2年次:341,700円/月+賞与(年60万円)
通勤手当、期末手当、時間外手当等の支給基準は別に定めるところによる。当直手当(1回:1万円)
- [社会保険] 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- [休暇] 年次有給休暇:年20日(4月1日から翌年3月31日まで)
その他の休暇については別に定めるところによる

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和

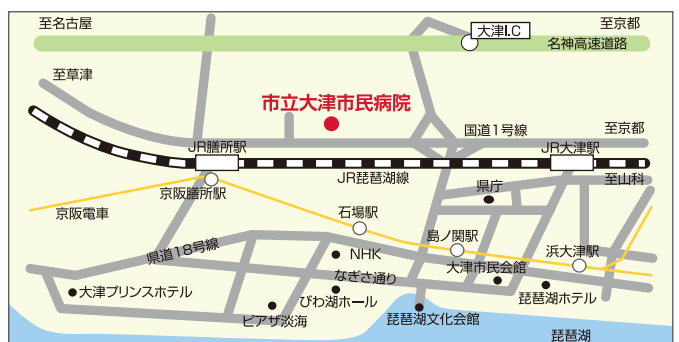
など



応募連絡先

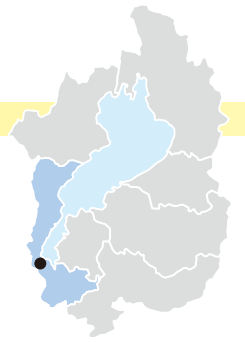
市立大津市民病院

- [所在地] 大津市本宮二丁目9-9
 - JR膳所駅 徒歩10分
 - 名神高速 大津IC 7分
- [担当部署] 臨床研修センター(事務局総務課)
- [電話] 077-526-8349
- [FAX] 077-521-5414
- [E-mail] och3510@och.or.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大津赤十字病院
- ③ 滋賀医科大学附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会滋賀県病院
- ⑧ 公立甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民病院

2 大津赤十字病院



所在地 大津市長等1丁目1-35
 開設者 日本赤十字社
 開設年月日 明治37年4月
 病院長 小川 修

| | | |
|--|---|---|
|  病床数 602床 |  外来患者数 1470人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 496人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 218人 <small>男性138人 女性80人</small> |  指導医数 82人 |  臨床研修医数 33人 <small>男性19人 女性14人</small> |

| 基本19領域診療科目 | | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
|------------|------|------|-------|------|------------|------|
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 | 脳神経外科 | 放射線科 |
| 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 | 総合診療 |

病院の / アピールポイント

院長 小川 修

本院は大津市(約34万人)の中心に位置し、創立120年を迎える地域の中核病院です。赤十字の理念として、救急医療・地域医療・災害医療等の面から地域に貢献することを掲げています。



特に「高度救命救急センター」は県内で唯一の指定を受け、年間の救急患者数は22,416人(一日平均70人)、救急車受入台数は7,665台(一日平均21台)と多くの患者さんを受け入れ、高度な医療水準のもと治療を行っており症例も多彩です。

また、「地域医療支援病院」として地域医療との連携を図りつつ、切れ目のない医療サービスの提供に努めています。災害医療では、「基幹災害拠点病院」として、滋賀県災害医療体制構築の一役を担っており、職員の災害に対する意識は高いものがあります。

このような特徴を持つ病院環境のもとで、多彩な症例を経験し、地域医療への貢献を身をもって感じられる研修ができます。

医師として、社会人としての第一歩を、地域医療の充実という大きな目標に向かって私たちと一緒に踏み出しましょう。

研修医 丹後 雄統

こ当院は、若手医師の「挑戦したい」という熱意を、病院全体で全力で後押ししてくれる環境が整っています。



1年目から実践的な機会に恵まれており、腰椎穿刺、胸腔ドレーン挿入、さらには中心静脈穿刺など、手技の習得から管理まで上級医の指導の下一貫して経験を積むことで、次第に自信を持って行えるようになりました。また、単に手技をこなすだけでなく、輸液や抗菌薬の選択などにおいて自分なりのアセスメントを提示すると、上級医から丁寧なフィードバックが返ってきます。話しやすく指導熱心な先生方が多く、主体的に考える力が日々鍛えられていると実感します。

病棟での急変時など、真に臨床能力が問われる緊迫した局面では、上級医の背中を見ながら最前線で実践的な対応を学べます。さらに、診療科の垣根が非常に低いため、迷ったときにも各分野のプロフェッショナルへ気兼ねなく相談できる風通しの良さは、研修医にとって大きな魅力です。

加えて、高い志を持った同期たちと切磋琢磨しながら共に成長できる環境は、日々の大きなモチベーションに繋がっています。医師としての確かな土台を築き、充実した研修生活を送りたい方、ぜひ大津赤十字病院で一緒に働きましょう。

積極性、協調性を持って共に学び向上していける研修医を求めます

豊富な症例と指導医から総合力を持った専門医を目指すことができます

研修プログラムの目的、特徴

厚生労働省の基本指針に基づき、2年間に研修医が修得すべき目標を履修できるようにプログラム・カリキュラムを組んでいます。

また、高度救命救急センターを運営している特徴を生かして、救急医療について救急科にて12週間の研修を行うことができます。

《プログラム カリキュラムのコンセプト》

- ① 将来専門としたい診療科を中心に関連の診療科で研修できます。
- ② 研修目標修得のために弾力的な運用を行えるよう年度途中でも各診療部との調整を実施できます。

研修スケジュール例

| | | | | | | | | | | | |
|---------|---------------|-----------|-----|-----------|-----------|-----------|-----|-----|-----------|------------|-----|
| 1 年目 | 4週 | 4週 | 8週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 8週 | 4週 | 4週 | |
| | 総合診療科 腎臓内科 | 呼吸器 内科 | 外科 | 消化器 内科 | 循環器 内科 | 脳神経 内科 | 選択科 | 救急科 | 糖尿病 内科 | 血液免疫 内科 | |
| 2 年目 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 8週 | 4週 | 4週 |
| | 選択科 | 選択科 | 選択科 | 救急科 | 精神科 | 地域 医療 | 選択科 | 選択科 | 産婦人科 | 小児科 | 選択科 |

※ 臨床研修開始前に医師・社会人として必要な知識・技術を身に付ける研修等を行うオリエンテーション期間あり。
 ※ 麻酔科を選択科目とした場合のローテーション期間は12週とし、十分な研修期間を確保しています。
 ※ 一般外来研修は、内科、小児科、地域医療研修の期間中に並行研修として行います。
 ※ 表記スケジュールは一例です。

研修協力病院、研修協力施設

大津赤十字志賀病院、滋賀里病院、弓削メディカルクリニック、ピースホームケアクリニック、南高山地域医療センター

募集要項

- [応募資格] 大学の医学部又は医科大学を卒業見込の者で、医師免許取得見込の者
- [募集人数] 14人
- [選考方法] 面接試験、小論文、英文読解
- [身分] 研修医師(常勤嘱託医師・1年毎の契約更新方式)
- [待遇] 報酬 1年次:月額350,000円 2年次:月額360,000円
- [その他] 通勤手当、当直手当、時間外手当(所属長の命令によるもの)、賞与(年2回、各最高200,000円)
社会保険制度加入(健康保険・厚生年金・雇用保険・労働保険等)、宿舍設備あり

育児支援の取組

- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和
- ・日直の免除、緩和

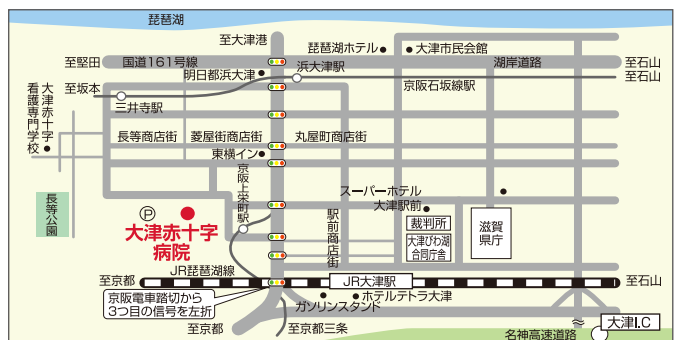
など



応募連絡先

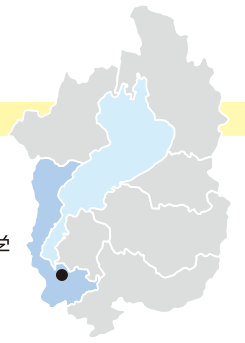
大津赤十字病院

- [所在地] 大津市長等1丁目1-35
 - J R大津駅 徒歩10分
 - 京阪上栄駅 徒歩1分
 - 名神高速 大津IC 10分
- [担当部署] 人事課
- [電話] 077-522-4131
- [FAX] 077-525-8018
- [E-mail] jinji@otsu.jrc.or.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病津赤十字院
- ③ 滋賀医大附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会滋賀県病院
- ⑧ 公立公甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立近江八幡医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字院
- ⑭ 高島市民病院

3 滋賀医科大学医学部附属病院



所在地 大津市瀬田月輪町
 開設者 国立大学法人滋賀医科大学
 開設年月日 昭和53年4月1日
 病院長 野崎和彦

| | | |
|---|---|---|
|  病床数 596床 |  外来患者数 1233人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 497人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 426人 <small>男性315人 女性111人</small> |  指導医数 178人 |  臨床研修医数 60人 <small>男性40人 女性20人</small> |

基本19領域診療科目

| | | | | |
|-------|------|------------|-------|------|
| 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 |
| 脳神経外科 | 放射線科 | 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 |
| 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 | 総合診療 | |

病院の アピールポイント

医師臨床教育センター長 川崎 拓

本院ではエキスパート医師から専攻医まで多数在籍しており、全診療科に教育医長を配置した責任ある指導体制のもと、身近なロールモデルの先生が多く在籍しているため、将来の目標となる医師像を必ず見つけられます。

初期研修では豊富な選択肢の5つの研修プログラムを用意しています。大学病院での研修が中心の標準型総合研修Aプロと周産・母子型Bプロでは、2年目に最大4ヵ月間希望する協力型病院（1ヵ月単位で最大4ヵ所選択）での京都・滋賀地区の院外研修が可能です。それに加え、全国的にも札幌市の手稲区仁会病院、鹿児島市立病院NICU、千里救命救急センターでも研修できます。1年目協力型病院Cプロでは、18ヵ所ある京都・滋賀の協力型病院（大津赤十字病院も加わりました）の中から希望で選択し研修できます。その他、基礎研究医コース、地域医療重点コースも設置しています。

初期研修修了後の新専門医制度では、本院のほとんどの診療科は新専門医制度での基幹病院であるため、初期研修から後期研修へとシームレスな研修で専門医が取得できます。

豊富な選択肢の揃う当院で、研修しながら将来やりたいことを見つけませんか？研修病院は手技や技術を身につける所だけではなく、我々は2年間の初期研修だけでなく、研修修了後も皆さんが一人前になるまでサポートします。



研修医 仲 真友子

Bプログラム（周産母子研修コース）の2年目に入りました。研修医の成長を真剣に考えてくださる指導医の先生方と、気軽に相談し合える同期に恵まれたことが良かったと思っています。

1年目は内科の6診療科に加え小児科、産婦人科、麻酔、救急、外科と盛りだくさんでした。2年目の9ヵ月間は滋賀県内外の多数の協力型病院も含め自由に診療科を選択し、さらに精神科、救急、地域研修を行います。これからの医師としてのキャリアを考えたときに、全診療科が揃った大学病院で、専門医の指導のもとに豊富な症例を経験し、基礎的な知識と実践力を幅広く身につけることができるのは有利益だと思います。

初期臨床研修医が所属する医師臨床教育センターには教授をはじめ多くのスタッフがおられます。研修する診療科の選択や日々の実習に対するアドバイスなどサポートが充実しています。また、出身大学による分け隔ての無い研修体制もお勧めの一つです。研修医控室も広くて居心地が良く、日々縦横の情報交換が行われています。ぜひ当院で一緒に働きましょう！皆さんと一緒に働ける日を心より楽しみにお待ちしております。



誠意と向上心を持ち、より高いレベルを目指す研修医を求めます

救急や総合診療もより充実、研修中に将来の専門を選択できます

研修プログラムの目的、特徴

滋賀医大病院での臨床研修は、患者さんから信頼される全人的医療を行うことができる医師を育てていくことです。このためには患者さんや指導医、上級医、同僚を含めた周囲の人々とのコミュニケーション能力が基本となります。

本院では、初期トレーニング段階でルールに慣れていくためのオリエンテーションや輸血講習会、ICLSなど各種トレーニングコースを設定しています。プライマリ・ケアから3次救急まで、多角的な医療現場のニーズに対応可能な医師の育成に努めています。

- ☆滋賀県内の全臨床研修病院へ研修可能
- ☆プライマリケアから2次・3次救急にいたる幅広い実践研修
- ☆多数の指導医によるマンツーマン指導
- ☆研修医約60名のコンパクトな医科大学です。
- ☆2年目の選択科ローテ中も、希望で救急アドバンスコース選択可能
- ☆3年目以降の専門研修を視野に入れた多彩なプログラム

| プログラム名 | 1年目 | 2年目 | 募集人数 |
|---------------|--------|---|------|
| Aプログラム | 滋賀医大病院 | 滋賀医大病院40週(うち協力型病院で最大4ヵ月) 東近江総合医療センター・JCHO滋賀病院・公立甲賀病院から選択4週 | 13人 |
| Bプログラム | 滋賀医大病院 | 滋賀医大病院44週(うち協力型病院で最大4ヵ月) | 4人 |
| Cプログラム | 協力型病院 | 滋賀医大病院 | 16人 |
| ※ 地域医療重点プログラム | 滋賀医大病院 | 医師少数地域で12週間研修 | 1人 |
| ※ 基礎研究医プログラム | 滋賀医大病院 | 滋賀医大病院20~28週(うち協力型病院で最大2ヵ月) 基礎医学研修16~24週 | 1人 |

※通常の選考スケジュールとは異なるため、HPを要確認。

研修スケジュール例 (Aプログラム)

| 1年目 | 24週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 |
|-----|---------------------------------|----|------|-------------|---------------------------|------|-----|
| | 内科 (うち内科1つは総合診療3週を含む) | 外科 | 救急 | 救急or 麻酔科 | 小児科 | 産婦人科 | 精神科 |
| 2年目 | 32週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 |
| | 自由選択科 (最大4ヵ月間、協力型病院にて院外研修可能) | 救急 | 地域研修 | 外科 (選択) | 東近江or JCHO滋賀or 公立甲賀 | | |

Bプログラム(周産母子研修コース)では産婦人科・小児科合計16週必修とする。

Cプログラム(1年目協力型病院研修コース)では1年目を協力型病院18ヵ所より選択し、研修する。

研修協力病院、研修協力施設

(研修協力病院) 大津赤十字病院、市立大津市民病院、淡海医療センター、JCHO滋賀病院、滋賀県立総合病院、公立甲賀病院、東近江総合医療センター、近江八幡市立総合医療センター、彦根市立病院、市立長浜病院、長浜赤十字病院、高島市民病院、市立野洲病院、日野記念病院、湖東記念病院、済生会滋賀県病院、医仁会武田総合病院、宇治徳洲会病院、京都医療センター、京都岡本記念病院、京都桂病院、洛和会音羽病院、札幌医科大学、済生会千里病院、市立吹田市民病院、鹿児島市立病院等
(研修協力施設) 弓削メディカルクリニック、永源寺診療所、きづきクリニック、喜界徳洲会病院、その他草津・粟東地域を中心に多くの診療所等

募集要項

【応募資格】 医師臨床研修マッチングに参加し、第121回医師国家試験を受験予定の者

【募集人数】 Aプログラム13人、Bプログラム4人、Cプログラム16人、
地域医療重点プログラム1名、基礎研究医プログラム1名 計35名
※地域医療重点プログラム、基礎研究医プログラムは通常の選考スケジュールとは異なりますので、詳細は滋賀医科大学医師臨床教育センターのHPを必ずご確認ください。

【試験日程】 【第1回】令和8年8月7日(金) 【第2回】令和8年8月26日(水)

【選考方法】 筆記試験 面接(学内応募者は自己PR動画の提出に振替可)

【処遇】 基本給 月額9,100円、臨床研修手当 月額162,000円(オンコール手当7,000円、呼び出し有:3,000円、月4回限度含む。)
※月収約344,000円、年収約4,128,000円

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・育児短時間勤務・育児部分休業
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・オンコール勤務の免除、緩和
- ・交代勤務の免除、緩和

など



応募連絡先

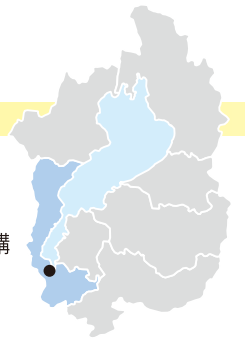
滋賀医科大学医学部附属病院

- 【所在地】 大津市瀬田月輪町
●JR瀬田駅、南草津駅 バス15分
●新名神高速 草津上IC 5分
- 【担当部署】 医師臨床教育センター・病院研修係 宇野・伊藤
- 【電話】 077-548-2436
- 【FAX】 077-548-2832
- 【E-mail】 kensyu@belle.shiga-med.ac.jp



- 市立大津市民病院
- 大津赤十字病院
- 滋賀医大病院
- JCHO滋賀病院
- 淡海医療センター
- 滋賀県立総合病院
- 済生会滋賀県病院
- 公立甲賀病院
- 近江八幡市立総合医療センター
- 東近江総合医療センター
- 彦根市立病院
- 市立長浜病院
- 長浜赤十字病院
- 高島市民病院

4 JCHO滋賀病院



所在地 大津市富士見台16-1
 開設者 独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO)
 開設年月日 平成26年4月1日
 病院長 中川 義久

| | | |
|--|--|--|
| 病床数 310床 | 外来患者数 511人 <small>(1日平均)</small> | 入院患者数 164人 <small>(1日平均)</small> |
| 医師数 42人 <small>男性23人 女性19人</small> | 指導医数 30人 | 臨床研修医数 4人 <small>男性2人 女性2人</small> |

| | | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------------|
| 基本19領域診療科目 | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 | 脳神経外科 |
| 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 |
| | | | | 放射線科 | 総合診療 |

病院の / アピールポイント

院長 中川 義久



JCHO滋賀病院は大津市南部に位置する地域中核病院です。最寄りのJR石山駅から15分の距離にあり、国道1号線にもほぼ面しており、交通の便の良い場所にあります。設立母体は、地域医療機能推進機構 (JCHO) で、「信頼される質の高い医療・介護・予防の実践を通して社会に貢献します」という基本理念のもとに医療活動を展開しています。

滋賀医大の地域医療教育研究拠点になっており、医師の養育や養成、そしてそのための研究をしています。滋賀医大と教育スタッフを共有しており、新専門医制度では互いに連携し合います。

JCHO滋賀病院の特長は、大規模な病院にない小回りの利く医療です。大規模病院にない特殊な機能として、健診センター、介護老人保健施設、透析・血液浄化センター、地域包括ケア病棟を有し、包括的な医療を提供しています。

毎日開催されている総合医療カンファレンスでは、すべての診療科の症例が提示されます。その学びを通じて総合力が養われます。

皆さん、JCHO滋賀病院に集い成長していきましょう。

研修医 里本 朱音



当院の研修医は各年2-3名と少人数であり、規模は300床程の中規模病院です。

研修病院としての当院の魅力は大きく3つあります。

1つ目は、専門医との距離が近い点です。専攻医は少ないですが、それゆえに基本的な事項も専門医から直接学ぶことができ、手技を経験する機会も豊富に得られます。

2つ目は、全入院症例が共有される点です。新入院となった全症例は全医師が集まる朝カンファレンスで共有されるため、ローテーションに関わらず診療科横断的に多数の症例に触れ、知識はもちろんのこと興味の幅を広げる機会が得られます。

そして3つ目は、自由度の高いローテーションを組むことができる点です。1年目であってもローテーション先を大学病院も含めて選ぶことが可能で、興味ある分野を掘り下げる時間を十分に確保できます。

大学病院や市中の大規模病院とはひと味違ったアプローチにはなりますが、当院での研修期間を有効に活用すれば、2年間で自身の興味と意欲を医師としての成長に繋ぐ姿勢を養えると思います。

以上に加えて福利厚生・待遇も充実しており、安心して研修医生活を送ることができます。当院での研修に興味を持った方は是非一度見学にお越しください。

総合力を身につけたいと思うまじめで積極的な研修医を求めます

毎日の総合診療カンファレンスで自然と総合力を養うことができます

研修プログラムの目的、特徴

滋賀県大津医療圏の中規模総合病院であるJCHO滋賀病院を基幹とし、滋賀医科大学と滋賀県内の診療所の協力を得て実施するcommon disease中心の実戦的な初期臨床研修プログラムです。具体的には、JCHO滋賀病院、滋賀医科大学附属病院、協力診療所およびJCHO滋賀病院健診センター・附属介護老人保健施設などでのシーム

レスな研修を通じ、医師としての基本的な資質と診療能力を習得し、予防・診療・介護の面から患者を全人的に見ることができ、地域医療に貢献できる総合力のある医師を育てるプログラムです。

研修スケジュール例

| | | | | | | | | |
|---------|-----|-----|-----------|--|-----|------|-----|------|
| 1 年目 | 24週 | | | 4週 | 8週 | 4~8週 | 4週 | 4週 |
| | 内科 | | | 麻酔科 | 救急科 | 外科 | 小児科 | 産婦人科 |
| 2 年目 | 4週 | 4週 | 4~8週 | 36~40週 | | | | |
| | 精神科 | 救急科 | 一般外来・在宅診療 | 選択科目(各2~6週) ※希望により、期間の変更や様々な組み合わせが可能。 | | | | |

※一般外来の研修を行う診療科は、内科(総合診療含む)ならびに地域医療です。地域医療の期間は、協力施設のうち1施設を選択し、研修を行います。

※選択科目は、循環器内科、腎臓・糖尿病・内分泌内科、消化器血液内科、脳神経内科、呼吸器科、総合診療科、救急科、外科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、眼科、麻酔科、健康管理センター、附属介護老人保健施設等

研修協力病院、研修協力施設

滋賀医科大学医学部附属病院小児科・産婦人科・精神科・救急科、弓削メディカルクリニック、浅井東診療所、きづきクリニック

募集要項

- [応募資格] 令和9年3月に大学の医学部を卒業見込者で医師免許所得見込の者または医師免許既所得者
- [募集人数] 2人
- [身分] 任期付常勤医師
- [給与] 年収約6,100,000円(基本給、地域手当、医師手当含む)、当直、通勤手当等
- [保険] 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金

育児支援の取組

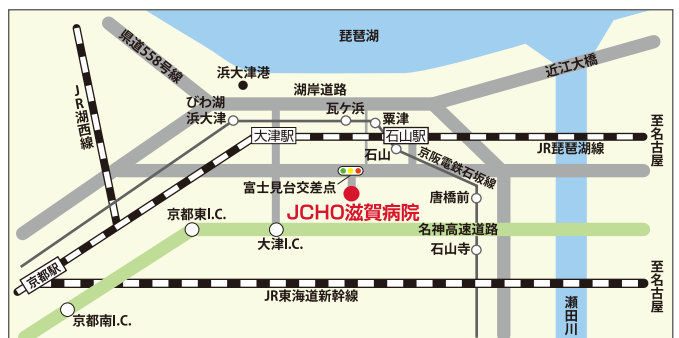
- ・院内保育
 - ・短時間勤務制度
 - ・時間外勤務免除、緩和
 - ・宿直の免除、緩和
 - ・日直の免除、緩和
- など



応募連絡先

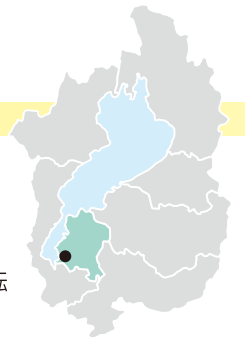
JCHO滋賀病院

- [所在地] 大津市富士見台16-1
 - JR石山駅 バス7分
 - 名神高速 大津IC 13分
- [担当部署] 総務企画課
- [電話] 077-537-3101
- [FAX] 077-534-0566
- [E-mail] soumu@shiga.jcho.go.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大津赤十字病院
- ③ 滋賀医科大学附属病院
- ④ JCHO滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会滋賀県病院
- ⑧ 公立甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民病院

5 淡海医療センター



所在地 草津市矢橋町1660
 開設者 社会医療法人 誠光会
 開設年月日 平成9年5月、平成18年4月増床移転
 病院長 森谷 季吉

| | | |
|---|--|--|
|  病床数 420床 |  外来患者数 535人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 352人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 132人 <small>男性99人 女性33人</small> |  指導医数 29人 |  臨床研修医数 19人 <small>男性13人 女性6人</small> |

基本19領域診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦人科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

脳神経外科

放射線科

麻酔科

病理

臨床検査

救急科

形成外科

リハビリテーション科

総合診療

病院の

アピールポイント

臨床研修センター長 水本 明良

淡海医療センターは琵琶湖を臨む滋賀県南部の草津市に立地し、湖南地区の医療圏を担う中核病院です。

当病院では、common diseaseからrare diseaseまで様々な疾患を多数経験することができます。多くの救急患者が受診し、初期治療から急性期の患者を対象とした医療を中心としています。

さらに、社会復帰へ向けての回復期病棟を有し、同じ敷地内では慢性期の治療病院（淡海ふれあい病院）を有しており、患者の治療開始から社会復帰までの流れを経験することができます。

初期臨床研修は、医師としてのみならず、一個人としての社会性の確立にも大きな影響を与えます。我々の病院では、研修医の自主性を重んじ、1年時には基本的な知識や技術を広く習得してもらい、2年時には半年間の自由選択期間を設け、希望する分野での研修を行ってもらいます。

「こんな医師に診てもらいたい！」

研修医のみならず我々の目指す医師像です。

- ・笑顔やあいさつなど、一般人として社会性を持った人であること。
 - ・医師としての適切な態度、専門技術や知識を有すること。
 - ・研修会や勉強会へ積極的に参加すること。
 - ・患者のことを、家族の一員として思えること。
- 我々と共に、医師として人として学んでいきましょう。



研修医 平川 裕基

私が淡海医療センターを選んだ決め手は、「若手が主体的に動き、上級医が即座にバックアップする」という理想的な現場の雰囲気でした。見学時に見た、研修医が救急対応の判断を仰ぎながらも自ら動く姿や、外科での丁寧な直接指導に触れ、ここなら安心して研鑽を積めると確信しました。

実際の研修は、本人の意欲次第でどこまでも経験を上げられる環境です。内科では胃管挿入からPCI（心血管インターベンション）まで幅広く手技を経験でき、外科ローテ中も縫合や腹腔鏡操作をマンツーマンで指導してもらえます。これらは決して強制ではなく、自分の意志で選択できるのが最大の魅力です。重症患者の回復を間近で支える経験を通じ、医師としてのやりがいも深く実感しています。

日々の業務で迷った際も、研修医ルームで同期や先輩に気兼ねなく相談できます。

目標とする医師像に向かって、自分のペースで着実に歩みを進められる体制がここには揃っています。もし興味を持ってもらえたら、ぜひ一度見学に来て、この風通しの良さを体感してみてください。



患者・職員に思いやりを持ち
チーム医療ができる研修医を求めます

豊富な症例と自由な選択、充実した
教育環境で研修することができます

研修プログラムの目的、特徴

当院ではcommon diseaseの診断治療と救急患者への対応能力を養うことを目的に、「研修医とともにつくりあげるプログラム」を目指してきました。

平成23年度からの研修制度では、まさに我々が実践してきた研修医自らが自主的にプログラムを作り上げる制度に変更されつつあります。

プログラムは毎月行われる臨床研修評価判定会議で研修医ごとに見直しが行われます。特に、研修

医は診療科での到達度や指導医評価をもとに、自らプログラム変更を申し出ることも可能です。2年目からは将来専攻する診療科に特化したプログラム選択も認めています。各診療科で行われるカンファレンスとともに、毎月行われる研修医主体の研修セミナー、毎週の医局ミーティング、院内勉強会、講演会、CPCや研修医主催の院内発表などを通じて、より幅の広い知識と経験を得ることができます。

研修スケジュール例

| | | | | | | |
|---------|------|-----|-----------------|----|------|-----|
| 1 年目 | 24週 | | 12週 | 4週 | 4週 | 4週 |
| | 内科 | | 救急部門 (麻酔科含む) | 外科 | 産婦人科 | 小児科 |
| 2 年目 | 4週 | 4週 | 44週 | | | |
| | 地域医療 | 精神科 | 選択科 | | | |

研修協力病院、研修協力施設

滋賀医科大学医学部附属病院、湖南病院、淡海ふれあい病院、きづきクリニック 他

募集要項

- [応募資格] 医師国家試験に合格したもの、もしくは合格見込みのもの
- [募集人数] 9人
- [試験日程] 第1回 2026年8月22日(土)
第2回 2026年8月29日(土)
- [選考方法] 面接
- [身分] 常勤職員
- [給与] 1年次 約5,900,000円
(430,000円/月+当直手当:15,000円/回、日直手当:15,000円/回)
※時間外手当は別途支給
2年次 約6,500,000円/年
(480,000円/月+当直手当:15,000円/回、日直手当:20,000円/回)
※時間外手当は別途支給
- [保険] 公的医療保険 有
- [宿舎] 有

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和
- ・日直の免除、緩和

など



応募連絡先

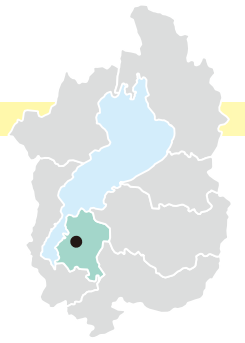
淡海医療センター

- [所在地] 草津市矢橋町1660
 - JR南草津駅 バス10分
 - 新名神高速 草津田上IC 18分
 - 名神高速 瀬田西IC 15分
- [担当部署] 臨床研修センター
- [電話] 077-563-8866
- [FAX] 077-565-9313
- [E-mail] kensyui@seikoukai-sc.or.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病津赤十字病院
- ③ 滋賀医大附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立 総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民 高島市民病院

6 滋賀県立総合病院



所在地 守山市守山五丁目4-30
 開設者 滋賀県知事
 開設年月日 昭和45年12月1日
 病院長 中村 敬哉

| | | |
|--|---|--|
|  病床数 588床 |  外来患者数 1255人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 426人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 140人 <small>男性104人 女性36人</small> |  指導医数 51人 |  臨床研修医数 20人 <small>男性14人 女性6人</small> |

基本19領域診療科目

| | | | | | | |
|------|------|-----|-------|------------|-------|------|
| 整形外科 | 産婦人科 | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 麻酔科 | 病理 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 | 脳神経外科 | 放射線科 |
| | 臨床検査 | 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 | 総合診療 | |

病院の アピールポイント

研修医 西村 泰生

当院では内科はもちろん、外科やマイナー科など幅広い診療科が充実しており、それぞれの診療科でCommon diseaseからRare diseaseまで多種多様な症例を経験できます。手技についても採血・エコー・縫合といった基礎的な手技から中心静脈カテーテル挿入や腰椎穿刺などの難易度の高い手技まで実際に経験できるため、幅広く診察力や手技を身につけることが可能です。



また、各診療科の垣根が低く、上級医やメディカルスタッフの方も温かくご指導して下さるので、質問や相談がしやすく、安心して研修に励むことができます。病棟や医局で研修医の同期や先輩、スタッフの方と気軽にコミュニケーションがとれるため、私自身、働き始めて早い段階から楽しく有意義な研修生活を送っています。

加えて、研修医それぞれの学びたい分野や将来の進路に応じて、研修内容やスケジュールを柔軟に設計できる点も当院の大きな魅力の一つです。より多くの症例を経験したい方も、一つ一つの症例にじっくりと向き合いたい方も将来に役立つ臨床力がきっと身につくはずですよ。

私自身、滋賀県立総合病院で研修ができてとても良かったと感じており、自信を持っておすすめします。少しでも興味を持たれた方は是非とも見学にいらしてください。お会いできることを心よりお待ちしております！

研修医 服部 匡恭

当院は内科系の診療科だけでなく外科系はもちろんマイナー科も含めた幅広い診療科が充実しています。今年1月には小児科も開設され今後ますます多くの診療科を研修できるようになると思います。このような環境では将来の専門を決めかねている研修医は限りない選択肢を得られ、またもう専門を決めている人は一人の患者さんについて当院だけで他科との連携が完結するので症例を深く学ぶことができます。



各診療科の先生方は経験豊富で親身に話して下さる方が多く診療上の疑問点から将来の進路まで何でも相談することができます。コミュニケーションが円滑なことで日々の研修で習得することが明確になり医師としての実力を身につけるのに適した環境となっています。

病院全体の雰囲気としては広々として開放的で落ち着いた感じですよ。医局には個人の机があり自由に使うことができます。研修医同士で机が並んでおり同期と研修中に起きた出来事を話し合ったり業務を一緒にこなしたりして日々研鑽を重ねています。

当院の魅力は文章だけでは伝わらないと思います。少しでも興味を持たれた方は是非見学にいらしてください。研修医一同お待ちしております。

よりよい医療福祉を迫及し実践へと
発展できる方を求めます

がん・血管病を中心とした高度医療の
基礎を習得することができます

研修プログラムの目的、特徴

時代の要請に応じたプライマリ・ケアの充実ならびに全人的に患者を診療することのできる臨床研修プログラムであると同時に、専門医資格取得に向け、また後期研修に向けた効率的な初期研修を追求しています。

【幅広く研修可能な内科】内科研修は、30週間中に循環器内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、消化器内科、血液内科、腎臓内科、免疫内科、腫瘍内科をローテートします。循環器内科、消化器内科では専門科診療のみならず総合内科的な研修も行い、基本手技の習熟も目的としています。

【充実した麻酔科研修】救急医療実施に必須の手技は、十分な経験数を確保できます。救急症例も、優先して処置にあたっ

もらいます。

【協力施設との連携】施設の性質上、精神科、産婦人科、地域医療は協力病院もしくは協力施設での研修となります。複数の施設を経験できるのも魅力です。

【がん関連特有の診療科も選択可能】緩和ケア科や放射線治療科のほか、病理診断科を選択することも可能です。各科指導医による専門性の高い研修が経験できます。

【標準コース】標準的なプログラム内容で、2年目の選択を36週間としていますので、1年目の研修を経験しながら、自分にあった進路を見定めていただけます。

研修スケジュール例

| | | | | | | | | |
|---------|------|-----|------|-----|-----------------|-----|------|-----|
| 1 年目 | 30週 | | | | 8週 | 4週 | 6週 | 4週 |
| | 内科系 | | | | 救急 (うち麻酔科4週) | 麻酔科 | 自由選択 | 外科系 |
| 2 年目 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 36週 | | | |
| | 地域医療 | 小児科 | 産婦人科 | 精神科 | 自由選択 | | | |

※1年目、2年目とも時間外救急外来対応を行います。

研修協力病院、研修協力施設

(研修協力病院) 大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院、近江八幡市立総合医療センター、長浜赤十字病院、京都大学医学部附属病院、済生会守山市民病院、滋賀県立精神医療センター、湖南病院、豊郷病院、済生会滋賀県病院、ヴォーリス記念病院、聖隷淡路病院
(研修協力施設) 東近江市永源寺診療所、地域包括ケアセンターいぶき、守山野洲医師会加入の診療所

募集要項

- [募集人数] 10人
- [試験日程] 7月19日(日)と8月29日(土)の2日程から選択
- [選考方法] 面接、筆記試験
- [身分] 研修医(会計年度任用職員)
- [給与] 1年目おおよその月額367,000円
2年目おおよその月額375,000円
期末・通勤・時間外手当別途支給
※なお、法令改正により身分等が変更となる可能性があります。
- [社会保険] 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- [住居] 単身者用宿舎あり

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・配偶者出産休暇、部分休業
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和
- ・日直の免除、緩和

など



応募連絡先

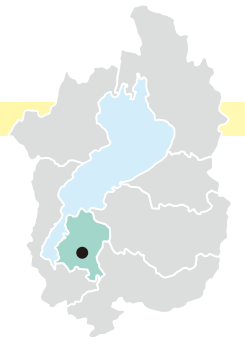
滋賀県立総合病院

- [所在地] 守山市守山五丁目4-30
●JR守山駅 バス10分
●栗東IC 15分
- [担当部署] 総務課総務係
- [電話] 077-582-8034
- [FAX] 077-582-5931
- [E-mail] resi-center@mdc.med.shiga-pref.jp



- ① 市立大津
- ② 大津赤十字
- ③ 滋賀医大
- ④ JCHO
- ⑤ 淡海医療
- ⑥ 滋賀県立
- ⑦ 済生会
- ⑧ 公立
- ⑨ 近江八幡市立
- ⑩ 東近江総合
- ⑪ 彦根市立
- ⑫ 市立長浜
- ⑬ 長浜赤十字
- ⑭ 高島市民

7 済生会滋賀県病院



所在地 栗東市大橋二丁目4番1号
 開設者 社会福祉法人恩賜財団
 済生会支部滋賀県済生会
 開設年月日 大正13年10月
 病院長 三木恒治

| | | |
|--|---|--|
|  病床数 393床 |  外来患者数 1054人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 346人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 138人 <small>男性103人 女性35人</small> |  指導医数 47人 |  臨床研修医数 21人 <small>男性15人 女性6人</small> |

基本19領域診療科目

| | | | | |
|-------|------|------|------------|------|
| 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 |
| 脳神経外科 | 放射線科 | 形成外科 | リハビリテーション科 | 総合診療 |
| 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | |

病院の アピールポイント

初期臨床研修プログラム責任者・臨床研修センター長
 救命救急センター副センター長・循環器内科主任部長
倉田 博之



当院では、年間約7,100件の救急車搬送に対応する3次救命救急センター(ドクターカー・京滋ドクターヘリなどのプレホスピタルを含む)での日当直経験が積めます。これにより初療対応を学び、総合内科、外科、小児科外来でプライマリ・ケア能力を高めることができます。また、各科の豊富な症例数・手術件数を経験でき、ダビンチなどの高度先端医療にも触れることができます。さらに日当直で経験した症例に対するERカンファレンス、スキルスラボでの各種実習、多職種チーム活動、臨床倫理・退院調整カンファレンスなどに参加して、初期対応、チーム医療、コミュニケーション法、リスクマネジメント、臨床倫理まで視野に入れた臨床問題解決能力を養えます。

当院における研修は確かにハードです。しかし研修医が2年間で身に付けておくべきプライマリ・ケアを高いレベルで習熟したい、そのためには多少の苦労はいとわれない、といった方には満足できる研修病院であると考えます。(健康・ワークライフバランスを考慮して当直明けは午前10時に帰宅)

医学生の皆様、当院で厳しい中にも実り多い研修医生活をエンジョイしませんか。是非一度 病院見学へ!お待ちしております。

研修医 杉本 悠太



当院は急性期医療を中心とした医療を提供する滋賀県湖南地域の中核病院です。

当院最大の特徴である救命救急センターでは、年間約7,100台の救急搬送に加え、ドクターカーやドクターヘリでの搬送症例、数多くのwalk-in患者の全例を昼夜問わず初期研修医がファーストタッチを行っています。日当直では内科・外科・救急科・SCUなどの上級医と積極的にコミュニケーションを取りながら診療を行い、さらに自身が経験した入院症例について同期・上級医に共有するカンファレンスを平日の毎朝行っており、自身の診療に対してすぐにフィードバックをもらえる環境があります。

救急診療のみならず、各科のローテートでは上級医から手技および病棟管理について、マンツーマンでの丁寧な指導をしていただきながら、主体的に診療に関わることができます。

各部署との垣根も低く、相談や連携がしやすいため、チーム医療の大切さも肌で感じることが最大の魅力です。研修医が、上級医とはもちろん、多職種の方々と仲良く、日々切磋琢磨している姿を見に、ぜひ一度見学にお越しください。

初期から「即、活躍したい」
熱意ある研修医を求めます

豊富な症例が経験でき、質の高い
チーム医療が学べます

研修プログラムの目的、特徴

救命救急センターを中心としたプライマリ・ケアの基礎臨床知識を学ぶこと、豊富な臨床症例をもとに迅速かつ適切な判断力と診断能力を養えるようにします。

医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず医学や医療の役割を認識し、日常、一般的に遭遇する疾患を適切に対応する基本的能力を身につけます。

研修スケジュール例

| | | | | | |
|---------|--|------|------|-----|-------------------------------|
| 1 年目 | 24週 | | 12週 | 8週 | 8週 |
| | 内科 | | 救急 | 麻酔科 | 産婦人科・小児科・精神科・外科から2科目 1カ月ずつ |
| 2 年目 | 8週 | 4週 | 40週 | | |
| | 産婦人科・小児科・精神科・外科から2科目1カ月ずつ (前年度に未履修の科) | 地域医療 | 選択科目 | | |

※ローテート順は変更可能。
 ※救急12週間必修のうち4週間は救急外来(当直業務)で研修とする。
 ※一般外来は総合内科(週2回)、外科(週1回)、小児科(週1回)においてそれぞれ並行研修を行い、さらに上限を3週間として地域医療研修時に経験する。

研修協力病院、研修協力施設

京都府立医科大学附属病院、滋賀医科大学医学部附属病院、一般社団法人水口病院、滋賀県立総合病院、済生会守山市民病院、弓削メディカルクリニック、栗東市内8施設、草津市内7施設、その他(守山・湖南)4施設、他滋賀県済生会関連施設

募集要項

- [応募資格] 令和8年度医師臨床研修マッチングに参加し、第121回医師国家試験を受験予定の者
- [募集人数] 11人
- [試験日程] 8月に2回実施予定
- [選考方法] 面接、小論文、筆記試験
- [身分] 常時勤務の準職員
- [給与] 1年次 年額約570万円(月額約44万円)
2年次 年額約680万円(月額約53万円)
※諸手当(時間外手当、日当直手当、住宅手当、賞与等)含む
- [社会保険] 健康保険、厚生年金保険、介護保険、雇用保険、労災保険

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和
- ・日直の免除、緩和

など



応募連絡先

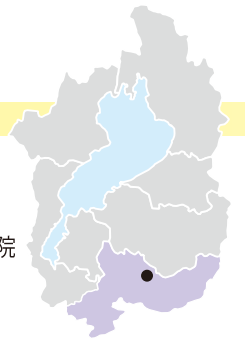
済生会滋賀県病院

- [所在地] 栗東市大橋二丁目4番1号
 ● JR手原駅北口より徒歩約20分
 ● 名神高速 栗東IC 約3分
- [担当部署] 事務部人事課
- [電話] 077-552-1221
- [FAX] 077-553-8259
- [E-mail] kensyu@saiseikai-shiga.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病津赤十字院
- ③ 滋賀医大附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立 総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民病院

8 公立甲賀病院



所在地 甲賀市水口町松尾1256
 開設者 地方独立行政法人公立甲賀病院
 開設年月日 昭和14年6月
 病院長 辻川 知之

| | | |
|--|---|---|
|  病床数 413床 |  外来患者数 1083人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 44人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 82人 <small>男性60人 女性22人</small> |  指導医数 28人 |  臨床研修医数 12人 <small>男性6人 女性6人</small> |

| | | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|-------------------|
| 基本19領域診療科目 | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 脳神経外科 | 放射線科 |
| 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 |
| | | | | | 総合診療 |

病院の / アピールポイント

研修プログラム責任者 小河 秀郎

当院は、甲賀保健医療圏の基幹病院であり、疾病予防、急性期、回復期、慢性期、在宅医療にいたる全ての医療を担っています。

現代では、専門医であっても慢性期にも対応できる総合的臨床力が求められます。当院は、ハイケアユニット、急性期病棟、健診センター、回復期リハビリテーション病棟、緩和ケア病棟、訪問診療部も包含した真の総合病院です。当院で学ぶ研修医の皆さんは、救急・急性期医療に加え、疾病予防、リハビリテーション、在宅医療、終末期医療など、全人的医療をシームレスに学ぶことができます。2019年には滋賀医科大学と地域医療教育研究拠点の協定を結び、大学の希望診療科で2カ月間の研修を組み込むことも可能です。

医局は、院長室、医師席、研修医室をワンフロアに集結し、研修医の皆さんは、どの科のどの指導医とも気軽に相談でき、診療科の垣根を超えたアットホームな雰囲気の中で臨床を学ぶことができます。各専門科のスタッフが充実し、若い医師も多いため、個々の専門的知識を屋根瓦方式で存分に学べる体制が整っています。

歴史ある甲賀地域で、楽しく充実した研修生活をぜひ一緒に楽しみましょう。



研修医 岩崎 萌音

当院での臨床研修の特徴は、①症例に対する研修医数が少なく十分な経験を積めること、②軽症から重症まで多彩な救急疾患を経験できること、③教育熱心な雰囲気が根付いていることの3点です。当院の研修医は1年目5人、2年目5人(2025年度)と少人数であり、豊富な症例を経験することができます。当院では研修医で採血とPICCの当番をまわしているため、手技の経験も十分に積むことができます。

また、地域の基幹病院として、救急では「断らない救急」を掲げあらゆる症例を受け入れており、多様な症例を経験することで総合力を養うことができます。教育体制も充実しており、各科の上級医に気軽に相談できるほか、滋賀医科大学の学生実習を受け入れているため研修医が指導する機会もあります。また当院の研修の特徴として放射線科研修があり、読影の基本やエコーの手技を丁寧に教えていただくことができます。研修医向けのレクチャーや救急症例検討会も定期的で開催されており、学びを深める機会も整っています。2年目以降はほぼ自由に研修内容を選択でき、地域病院や滋賀医科大学での研修も可能です。給与・福利厚生も充実しており、公私ともに充実した研修生活を送ることができます。あなたも当院で医師としての一步を踏み出ませんか。



患者さんに寄り添いながら自己研鑽を積み、他職種スタッフと良好な協力体制が作れるような人物を求める。

地域拠点病院として全科が揃い、救急から在宅医療まで幅広い経験を積むことができる。

研修プログラムの目的、特徴

本プログラムは、甲賀保健医療圏の中核病院である公立甲賀病院を基幹型臨床研修病院とした病院群から構成されている。集中治療室を含む急性期病棟、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟、健診部門、在宅診療部を有し、広く地域の保健・医療・福祉・介護への参画を通じて、総合的な臨床能力を有し、かつ、医の倫理・生命の倫理を尊重し、ヒューマニズムに基づいた全人的な医療を担える医師の育成を目指している。

プログラムの特徴としては、1年次に放射線科研修を組み込み、早い時期から画像診断やカテーテル手技を学ぶことで総合的な臨床力が身につくことを目指している。2年次には、希望の選択研修期間を7カ月とし、最長2カ月間滋賀医科大学での研修も選択可能で、よりアカデミックな環境へ触れることもできる。全科が揃う総合病院である強みを生かし、外科系内科系を問わず、将来専門とする診療科や関連する診療科を幅広く選択することで、将来にわたって役立つ専門分野の知識と技術が早期から習得可能である。

研修スケジュール例

| | | | | | | | | | | |
|---------|------|------|------|------|----|---------------------------------|-----|----|-----|------|
| 1 年目 | 24週 | | | | | 4週 | 4週 | 8週 | 4週 | 4週 |
| | 内科 | | | | | 放射線科 | 精神科 | 外科 | 小児科 | 救急外来 |
| 2 年目 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 28週 | | | | |
| | 産婦人科 | 救急外来 | 救急外来 | 地域医療 | 内科 | 希望選択科（1カ月毎に設定可、最長2カ月滋賀医大での研修も可） | | | | |

研修協力病院、研修協力施設

水口病院（精神科）、滋賀医科大学医学部附属病院、甲賀市立信楽中央病院（地域医療）、地域包括ケアセンターいぶき（地域医療）、野村産婦人科（産科）、甲賀保健所、弓削メディカルクリニック

募集要項

- [応募資格] 大学の医学部を卒業見込みの者（医師国家試験を受験するもの）
- [募集人数] 6人
- [給与] 1年目：月額350,000円+賞与3カ月+通勤手当+宿日直手当+時間外手当+休日勤務手当+住居手当
2年目：月額400,000円+同上
- [有給休暇] 1年目10日間、2年目11日間
- [社会保険] 雇用保険、健康保険、厚生年金

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和
- ・日直の免除、緩和

など



応募連絡先

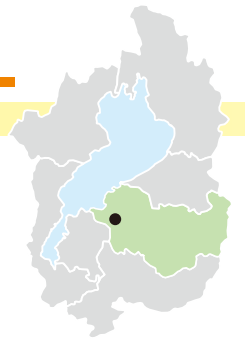
公立甲賀病院

- [所在地] 甲賀市水口町松尾1256
 - JR 貴生川駅 バス20分
 - 名神高速 粟東湖南IC 25分
- [担当部署] 人事課
- [電話] 0748-62-0234
- [FAX] 0748-63-0588
- [E-mail] khjinji27@kohka-hp.or.jp



- ① 市立大津 市民病院
- ② 大病 津赤十字 病院
- ③ 滋賀医大 附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療 センター
- ⑥ 滋賀県立 総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立 総合医療センター
- ⑩ 東近江総合 医療センター
- ⑪ 彦根市立 病院
- ⑫ 市立長浜 病院
- ⑬ 長浜赤十字 病院
- ⑭ 高島市民 病院

9 近江八幡市立総合医療センター



所在地 近江八幡市土田町1379
 開設者 近江八幡市長
 開設年月日 平成18年10月1日
 病院長 本郷文弥

| | | |
|---|--|--|
|  病床数 407床 |  外来患者数 879人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 322人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 112人 <small>男性83人 女性29人</small> |  指導医数 46人 |  臨床研修医数 20人 <small>男性11人 女性9人</small> |

基本19領域診療科目

| | | | | | | |
|------|-------|------|-------|------|------------|------|
| 整形外科 | 産婦人科 | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 放射線科 | 脳神経外科 | 泌尿器科 | 耳鼻咽喉科 | 形成外科 | リハビリテーション科 | 総合診療 |
| 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | 眼科 | 救急科 | 救急科 |

病院の アピールポイント

診療部長(兼)代謝・内分泌内科主任部長(兼)医師臨床研修センター長
 卯木 智



当院は琵琶湖東岸の東近江医療圏に位置し、3次救命救急センターおよび周産期母子医療センターなどの重責を担う基幹病院です。医療圏内で発生する救急要請患者の半数以上と、ほぼすべての重症患者が当院へ収容されます。そのため、研修医は、上級医の指導のもと豊富な症例を経験することができます。初期研修にはうってつけの環境であると思えます。

初期臨床研修必修分野については、当院内でほぼ修了可能であり、精神科、地域医療研修などは連携施設で院外研修をしてもらいます。また、沖縄での離島研修が選択可能です。大変人気がある研修で、記憶に残る貴重な経験ができるでしょう。

当院での研修の特徴は、診療、手技、手術などに積極的に関わっていく“参加型”研修です。各診療科の垣根が低く相談しやすい環境にあり、レジデントの先輩たちは皆さんの良き目標となり、良き相談相手にもなってくれるでしょう。先生方が医師として素晴らしいスタートを切られることを、心より楽しみにしています！

研修医 大澤 暉



当院は東近江医療圏唯一の三次救急病院であり、救命救急センター、周産期母子医療センターなど様々な機能を有しています。同医療圏で発生する救急症例の半数以上、重症例のほぼ全例が当院へ搬送されます。これらの症例に対し、救急外来では常に上級医に相談できる環境の下、研修医がfirst touchから診療を行います。

また救急医療だけでなく、新生児医療にも深く携わり、県内の小児医療の中核を担う小児科、県内トップクラスの症例数を誇り稀少疾患にも対応する循環器内科や症例豊富で全ての腎代替療法に対応可能な腎臓内科をはじめとして各診療科も充実しています。新しく来られた先生が驚くほど「研修医を育てる・教える」文化が根付いていることも当院の魅力です。多彩な症例・教育的な上級医のいる環境で、様々な経験を積みながら、common diseaseから稀少疾患まで厚みのある研修を行うことができます。

家庭医療学の分野で全国的に有名な弓削メディカルクリニックでの地域医療研修、沖縄県伊江島での離島研修など、普段の急性期病院とは違う環境で行う院外研修も当院の魅力の一つです。

楽な研修ではないかもしれませんが、成長できる環境と共に歩んでいける仲間が当院にはいます。ぜひ一度見学へ、そしてぜひ私たちと共に働きましょう。

協 調性に富みチーム医療を目指す、やる気のある研修医を求めます

た くさんの先輩たちに囲まれながらアットホームな研修ができます

研修プログラムの目的、特徴

将来、どの診療科に進もうと、必ず必要となる総合的、包括的な診療の習得を目的とした研修です。2020年度から始まった新しい臨床研修カリキュラムに沿って、1年目に必須科目を広く研修しプライマリ・ケアを習得、2年目にはその知識を基に地域医療や精神科などの研修を行います。また救急医療は東近江医療圏の救命救急センターでの研修で、1年

目に8週間のローテート、2年間には後輩への指導も行いつつ、救急総合診療に重点を置いた研修が特徴です。また滋賀県4つの周産期母子医療センターの1つで、市中病院としては珍しく小児外科もあり、成育系の包括的な研修が可能なこと特徴の1つです。

研修スケジュール例

| | | | | | | |
|---------|---|------|------|---------------|------|-------|
| 1 年目 | 24週 | | 8週 | 4~8週 | 6週 | 6~10週 |
| | 内科(総合内科、血液内科、代謝・内分泌内科、腎臓内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科) | | 救急医療 | 必修科目(外科) | 麻酔科※ | 自由選択 |
| 2 年目 | 12週 | 4週 | 4~6週 | 30~32週 | | |
| | 必修科目(小児科、産婦人科、精神科) | 救急医療 | 地域医療 | 自由選択(希望する診療科) | | |

※内科は、総合内科(呼吸器内科、膠原病内科)、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、代謝・内分泌内科、血液内科、脳神経内科とします。
 ※外科は、消化器外科のほか、整形外科や脳神経外科などの診療科も研修可能。
 ※麻酔科を院内必修科目としています。
 ※2年目は1年目に回れなかった必修科目と希望する診療科をローテートし、外来診療も並行研修。

研修協力病院、研修協力施設

京都府立医科大学附属病院、滋賀医科大学医学部附属病院、滋賀県立総合病院、滋賀八幡病院(精神科)、国立病院機構東近江総合医療センター、ヴォーリス記念病院、弓削メディカルクリニック、近江八幡市蒲生郡医師会診療所、東近江医師会診療所、伊江村立診療所(沖縄)

募集要項

- [応募資格] 医師免許取得見込(既卒)者で医師国家試験受験予定者
- [募集人数] 8人
- [試験日程] 【第1日程】令和8年8月1日(土)、【第2日程】令和8年8月15日(土)
- [選考方法] 書類審査・作文・面接
- [処遇] (身分) 会計年度任用職員
 (賃金等) 1年目415,600円 2年目418,300円
 (手当・賞与別) 地域手当、通勤手当、住居手当、宿日直手当、時間外手当等
 (休暇) 有給休暇、特別休暇有

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度(要相談)
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和(要相談)
- ・日直の免除、緩和(要相談)

など



応募連絡先

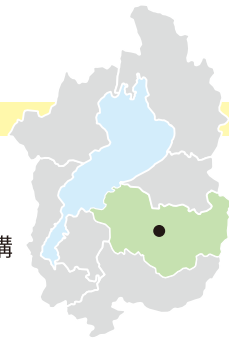
近江八幡市立総合医療センター

- [所在地] 近江八幡市土田町1379
 ● J R近江八幡駅 徒歩20分
 ● 名神高速 竜王IC 15分
- [担当部署] 総務課
- [電話] 0748-33-3151
- [FAX] 0748-33-4877
- [E-mail] ocmc-ikyoku@kenkou1.com



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病院 大津赤十字
- ③ 滋賀県立大 滋賀病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会病院 滋賀県病院
- ⑧ 公立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民病院

10 東近江総合医療センター



所在地 東近江市五智町255
 開設者 独立行政法人国立病院機構
 開設年月日 平成16年4月1日
 病院長 谷真至

| | | |
|--|--|--|
| 病床数 320床 | 外来患者数 463.9人 <small>(1日平均)</small> | 入院患者数 203.8人 <small>(1日平均)</small> |
| 医師数 54人 <small>男性34人 女性20人</small> | 指導医数 33人 | 臨床研修医数 4人 <small>男性3人 女性1人</small> |

基本19領域診療科目

| | | | | |
|-------|------|------------|-------|------|
| 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 |
| 脳神経外科 | 放射線科 | 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 |
| 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 | 総合診療 | |

病院の アピールポイント

研修責任者 内科診療部長 杉本 俊郎



1.当院の特徴の一つは、内科系や救急の専門医が集まる毎朝カンファレンスです。各診療科でのカンファと異なり、全科の医師が知っておくべき重要な疾患や薬剤の副作用などの情報をリアルタイムに共有することができます。また、専門外であっても夜間や休日に遭遇するcommon diseaseは一定レベルの診療ができるように、カンファレンス中に指導医のアドバイスを受けながら診断能力と治療内容を統一し、診療の均てん化に役立っています。初期研修医はcommon diseaseを繰り返し学び、かつ司会からの質問に答えることで、基礎診療能力を高めることができるシステムです。さらに、カンファレンス中に症例報告を行うことで、スライド作成やプレゼン能力も鍛えられます。

2.アメニティーの特徴として、初期研修医は全員が集まる研修医談話室だけでなく、官舎とは別に病院管理棟内にある研修医用個室(机とシャワー、ベッドが完備)が供与されます。自分の空いた時間で勉強や休憩を取り、快適な研修生活が過ごせるようになっています。

3.滋賀県随一のスキルスラボを有しています。心音・呼吸音聴診、腹部超音波、内視鏡操作、IVR手技など多くのシミュレーターを備えており、何時でもトレーニングすることが可能です。

このように、ハード・ソフト面との良好な研修環境を整えています。当院は滋賀医科大学の地域医療教育の拠点の一つでもあり、医学生の通年実習を通年で行っております。院内の上級医全員が医学教育に熟知していますので安心して研修してください。

研修医 永谷 駿多朗



東近江の地域医療を担う当院の魅力は、研修医が積極的にベッドサイド診療に携わり、上級医と共に方針を議論しチームの一員として実践する教育環境にあります。

学びの核となるのが、内科系全医師が集う“朝カンファレンス”です。当直・入院症例を毎日検討し、時に研修医がプレゼンを行います。一堂に会する多診療科の医師にその場で疑問を解消できるほか、各医師の診断・治療プロセスを実践的に学ぶ場として、自身の救急対応や病棟診療を振り返る大切な学習機会となっています。

1年目のローテーションでは内科を中心に、診察技術・手技と病棟業務を習得します。診療科の一員として多くのベッドサイドに赴き、病棟全体の把握や患者さんの些細な変化を捉える力を養います。日々の回診を通じて自らアセスメントする習慣が付いてきたことを実感できる環境です。また学生の指導において自身の言葉で説明する能力を磨き、学会発表や外来診療に生きるスキルを身に付けることができます。

当院には一人ひとりに寄り添うきめ細やかな教育体制があり、研修医の主体性に応えてくださる熱心な指導医やスタッフが、病院全体であなたの成長をサポートします。“患者さんの訴えから総合的に考える”、そんな医師としての確かな土台を当院で築きませんか。みなさまの見学を心よりお待ちしております。

積極的に行動し、総合的な能力を身に付けたい研修医を求めます

毎日のカンファを通して、救急と総合診療の土台を築くことができます

研修プログラムの目的、特徴

超高齢化と少子化が顕著となるこれからの社会においては、医師と患者の良好なコミュニケーションに基づいた全人的で幅広い診療が求められます。医師の最も基礎となる当院の初期研修では、医療面接、身体診察、典型例の画像診断、基本的手技などが偏ることなく一定レベル以上に到達することを目的として、1年目は内科系診療科を中心とした研修により問診や診察を繰り返してトレーニングし、2年

目は外科系や麻酔科・救急を回ること個人能力をレベルアップするプログラムとしています。また、2年間を通じて全内科医・救急医合同の毎朝カンファレンスに出席し症例のプレゼンや議論に参加することで、様々な年齢の医師や医学生とも良好な人間関係を築きながら、プロフェッショナルの素養を身に着けます。

研修スケジュール例

| | | | | | | | | |
|---------|-----------|-------|-------|-------|------|-----|-------|-----|
| 1 年目 | 6週 | 6週 | 6週 | 6週 | 6週 | 6週 | 6週 | 6週 |
| | 糖尿病・内分泌内科 | 呼吸器内科 | 循環器内科 | 消化器内科 | 総合内科 | 外科 | 産婦人科 | 小児科 |
| 2 年目 | 6週 | 6週 | 6週 | 6週 | 4週 | 12週 | 6週 | 6週 |
| | 自由選択1 | 地域医療 | 外科系 | 自由選択2 | 麻酔科 | 救急 | 自由選択3 | 精神科 |

※自由選択は6週間×3回でまとめても可能。

研修協力病院、研修協力施設

滋賀医科大学医学部附属病院、滋賀八幡病院、近江八幡市立総合医療センター、東近江市永源寺診療所、弓削メディカルクリニック

募集要項

- [応募資格] 令和9年3月に大学の医学部を卒業見込で医師免許取得見込の者・または医師免許既取得者
- [募集人数] 4人
(定数調整により変更する場合があります)
- [身分] 期間職員
- [給与] 約411,000円 賞与年2回
- [保険] 共済組合、雇用保険、労災保険、厚生年金
- [宿舎] 有り(個室ワンルームタイプ、家電完備)

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和(要相談)
- ・日直の免除、緩和(要相談)

など



応募連絡先

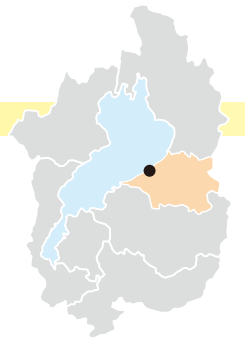
東近江総合医療センター

- [所在地] 東近江市五智町255
 - 近江鉄道八日市駅 バス15分
 - 名神高速 八日市IC 2分
- [担当部署] 管理課
- [電話] 0748-22-3030
- [FAX] 0748-23-3383
- [E-mail] syokuinka@ma.city.hikone.shiga.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病津赤十字院
- ③ 滋賀医大附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民病院

11 彦根市立病院



所在地 彦根市八坂町1882
 開設者 彦根市長
 開設年月日 1891年
 病院長 中野 顯

| | | |
|--|--|--|
|  病床数 419床 |  外来患者数 802人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 295人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 78人 <small>男性66人 女性12人</small> |  指導医数 44人 |  臨床研修医数 7人 <small>男性3人 女性4人</small> |

| | | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------------|
| 基本19領域診療科目 | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 | 脳神経外科 |
| 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 |
| | | | | | 放射線科 |
| | | | | | 総合診療 |

病院の アピールポイント

臨床教育センター長 神田 健志

「きめ細かで、程よいサイズ感」。この言葉こそ、当院の研修医が送る日々にはぴったりです。私たちは研修の「質」を高めるため、毎年の募集枠をあえて4人に絞っています。



この少人数制により、一人ひとりが広範囲かつ深い知識を得るだけでなく、自らの手で実践するチャンスが確実に巡ってきます。コモンディーズから稀な疾患まで、多様な症例が揃っていることも当院の大きな特徴です。現場では指導医とのディスカッションの時間が十分に確保されており、熱意あふれるドクターたちが、あなたの疑問や意見をいつでも正面から受け止めます。

学術面のサポートも万全です。日々の多職種カンファレンスに加え、月1回、研修医が自ら企画・運営する勉強会を開催。症例共有や論文の読み方をじっくり学び、臨床研究の基礎を固めます。ほかにも当院には、他職種の職能理解を深める交流や、正解のない医療現場で「医師としてどう前進するか」を模索する研修医主導のユニークな取り組みも数多くあります。

その詳細は、ぜひ見学にお越しいただいた際にお話しさせてください。私たちが目指すのは、「じっくり考える時間を大切にし、周りの人との関わりを通じて自分を変えていける医師」です。この濃密な環境で、私たちと共に語り合いましょう！

研修医 長谷川 彩穂



彦根市立病院の研修医は全員で7名と比較的少数であり、お互いに切磋琢磨しながら日々研修しています。少数だからこそ顔を覚えてもらいやすく、科を超えて病院全体で育てていただいている実感があります。日常診療のことはもちろん手技の経験もたくさん積むことができ、個人の希望や将来の進路に応じて研修することができます。また学会発表や当院で主催されるさまざまな講習会にも参加できます。

当院は「断らない救急」を掲げており、軽症から重症まで幅広い患者さんが来院され、さまざまな救急症例を経験することができます。当院の研修で特徴的な点として、半直というシステムがあります。日常業務が終わった17:15から24:00まで当直の業務をこなし、翌日も無理なく働くことができるようになっています。当直・半直の回数は自分のスケジュールや体調に応じて増減でき、さらに内科・外科・小児科も自由に選べ、研修医はそれぞれの希望に応じて救急診療に参加できる点も魅力の1つです。

ぜひ一度当院へ見学に来ていただき、実際に研修医の話聞いて、病院全体の雰囲気を知っていただければと思います。

“一流の医療人”を目指すチャレンジ魂を持った研修医を求めます

3年目から一人立ちできるような実践力を習得することができます

研修プログラムの目的、特徴

本プログラムは、医師として基本的な診療能力を身につけチーム医療を実践しながら患者の権利と満足度に配慮した患者中心の医療を習得することを目的としています。患者のみならず、スタッフとのコミュニケーションを十分に図り、安全性、信頼性の高い良質な医療を行う基本姿勢を重視します。さら

に、医師として常に医学知識技能の習得に努めるよう心掛けることも重要です。

院内の各診療科のみならず、地域の病院、診療所、保健所とも協力し、プライマリケアをはじめとした様々な基本診療能力を効率よく身につけられるように、本プログラムは企画されています。

研修スケジュール例

| | | | | | | | | | | | | | |
|---------|-------|-----|-------|--|---------|--|-------|--------|-----|----|------|-----|------|
| 1 年目 | 9週 | | 8週 | | 8週 | | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 3週 |
| | 循環器内科 | | 消化器内科 | | 内科系 ※1 | | 消化器外科 | 外科系 ※2 | 麻酔科 | 救急 | 産婦人科 | 小児科 | 選択科目 |
| 2 年目 | 4週 | 4週 | 8週 | | 36週 | | | | | | | | |
| | 地域医療 | 精神科 | 救急 | | 選択科目 ※3 | | | | | | | | |

※1 血液内科、糖尿病代謝内科、呼吸器内科、脳神経内科から2科を選択(各4週)

※2 乳腺外科、呼吸器外科、消化器外科、整形外科、泌尿器科、脳神経外科、眼科、耳鼻いんこう科、皮膚科、形成外科 から1科を選択

※3 自由に選択可能。 ※ローテーションは順不同。

研修協力病院、研修協力施設

公益財団法人豊郷病院(精神科)、滋賀医科大学医学部附属病院(希望選択科)、京都大学医学部附属病院、福井大学医学部附属病院(希望選択科)、近江八幡市立総合医療センター(産婦人科)、長浜赤十字病院(産婦人科、精神科)、徳田医院、松木診療所、つじ泌尿器科クリニック、いけだ内科医院、みやざわ内科クリニック、浅井東診療所(地域医療)

募集要項

- [募集人数] 4人
- [試験日程] 令和8年8月(予定)
- [選考方法] 面接・小論文
- [処遇] (身分) 会計年度任用職員(常勤)
- (給与) 1年次 427,000円/月+賞与 1,291,000円/年 (年額約752万円)
- 2年次 441,000円/月+賞与 2,054,000円/年 (年額約867万円)
- ※年額は各種手当(時間外手当、宿直手当等)を含む。
- (社会保険) 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- (休暇) 有給休暇、夏季休暇 あり
- (宿舎) 単身用宿舎有り(月額15,000円)

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間勤務制度
- ・時間外勤務免除、緩和(要相談)
- ・宿直の免除、緩和(要相談)
- ・日直の免除、緩和(要相談)

など



応募連絡先

彦根市立病院

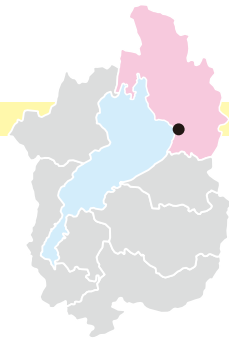
- [所在地] 彦根市八坂町1882
- J R南彦根駅 バス約10分
- J R彦根駅 バス約20分
- 名神高速 彦根IC 20分

- [担当部署] 職員課
- [電話] 0749-22-6050
- [FAX] 0749-26-0754
- [E-mail] syokuinka@ma.city.hikone.shiga.jp



- ① 市立大津
- ② 大病 大津赤十字
- ③ 附属病院 滋賀医科大学
- ④ J C H O 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療 センター
- ⑥ 滋賀県立 総合病院
- ⑦ 済生会 病院
- ⑧ 公 立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立 総合医療センター
- ⑩ 東近江総合 医療センター
- ⑪ 彦根市立 病院
- ⑫ 市立長浜 病院
- ⑬ 長浜赤十字 病院
- ⑭ 高島市民 病院

12 市立長浜病院



所在地 長浜市大戌亥町313
 開設者 長浜市長
 開設年月日 昭和19年6月25日
 病院長 高折 恭一

| | | |
|--|---|---|
|  病床数 541 床 |  外来患者数 806 人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 286 人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 85 人 <small>男性77人 女性8人</small> |  指導医数 35 人 |  臨床研修医数 12 人 <small>男性11人 女性1人</small> |

| | | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|-------------------|
| 基本19領域診療科目 | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 脳神経外科 | 放射線科 |
| 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 |
| | | | | | 総合診療 |

病院の アピールポイント

院長 高折 恭一

長浜市は、秀吉公が長浜城の城下町として整備し、琵琶湖水運の要衝として発展してきた風光明媚な地域です。隣接の米原市とともに、琵琶湖の北東部を占める人口約15万人の湖北保健医療圏を形成しています。新幹線を使えば京阪神へのアクセスは非常に良好です。



市立長浜病院は湖北保健医療圏の基幹病院で、高度急性期から、急性期、回復期、慢性期の患者すべてに対応しています。地域がん診療連携病院に指定されており、専門的ながん治療を提供する一方、滋賀県で初めて脳卒中ケアユニット（SCU）を設置して救急診療にも注力しているほか、血管造影撮影装置を増設し、より高度な医療を提供できるようになるなど多種多様な疾患を診ることができます。研修医の自主性を重んじた研修プログラムを組んでおり、地域医療・在宅医療を含めて幅広く学ぶことができます。

研修の2年間で特に学んでほしいことは、医療人としての基本となる、メディカルスタッフとの協調性と患者さんに対する誠実性、そして謙虚に反省して明日の成長へとつなげることができる能力です。

研修医の皆さんが、当院に新たなエネルギーを吹き込んでくれることを期待しています。

研修医 中村 亮太

昨年4月に長浜に移り、当院での研修生活が始まって既に一年が経ちました。右も左も分からない状態からスタートし、様々なメディカルスタッフの皆様の指導の下、少しでもこの地域医療に貢献できるように日々研鑽を積んできました。



この一年間の研修医生活で感じた当院における研修のメリットは、研修医の要望に対して出来るだけ柔軟に対応してもらえることです。これにより研修医は自らの進路と十分に向き合うことのできるカリキュラムで研修することができます。また、当院以外に滋賀医科大学・長浜赤十字病院・彦根市立病院・近江八幡市立総合医療センター等で研修をする機会があるため、普段と異なる環境で手技や医学的知識を学んだり、他病院の研修医と情報を交換し合うなど貴重な繋がりを持つことも出来ます。さらに、長浜は古くからの交通の要所ということもあり、週末や連休などに新幹線を使えば大阪・京都や名古屋にもアクセスしやすく、北陸新幹線が延伸されたため、福井、金沢にもアクセスしやすくなり、冬には伊吹山でスキーなど、休日余暇を楽しむことができます。是非一度、見学に来ていただければと思います。

何事にも協調して誠実に取り組み、
元気な病院を築ける方を求めます

救急医療と、全人的なプライマリ・
ケアを重視した研修ができます

研修プログラムの目的、特徴

【目的】

“医の原点”とも言うべき救急医療と、全人的なプライマリ・ケアを重視した初期研修の場の提供と人材育成

【特徴】

- 1年目は基本研修科目とし、救急医療とプライマリ・ケアに必要な知識と技術の習得を重視した研修を行います。
- 選択科目(最長11か月)は原則として基本研修科目、必修研修科目をさらに深く研修するため、または研修が不十分と判断された科目の再履修にあてます。ただし、希望があれば、他の専門領域の選択も可能となり、自主プログラミングをすることで、研修医の自主性を尊重できる研修を実施しています。

- 選択科目においては、希望する診療科、研修期間など、研修医の将来の希望に応じた研修スケジュールを最大限尊重するように組んでおり、自由度が高いと同時に、自主性を重視しています。
- 月4回程度の宿日直研修では、研修医が担当する割合が大きく実践的な研修を行えるなかにも、上級医の監督・指導の下(2年目研修医はファーストコールを任せられる)で知識や手技を的確に習得できます。
- 地域の基幹病院としての充実した設備の下、多彩な選択領域のなかで幅広い症例や疾患を経験することができます。
- 研修医教育のための勉強会を多数用意。スキルアップを目的とした多彩な研修会を通じて、自己研鑽を奨励します。

研修スケジュール例

| | | | | | | |
|---------|------|---------|----|-----|------|-----|
| 1 年目 | 24週 | 12週 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 |
| | 内科 | 救急 ※1 | 外科 | 小児科 | 産婦人科 | 精神科 |
| 2 年目 | 4週 | 48週 | | | | |
| | 地域医療 | 選択科目 ※2 | | | | |

※1 4週まで麻酔科可。

※2 外科、小児科、産婦人科、精神科、地域医療は8週以上が望ましい。一般外来4週以上を含む(8週以上が望ましい)。

研修協力病院、研修協力施設

セフィロト病院(精神科)、滋賀医科大学医学部附属病院、長浜赤十字病院、湖北保健圏域の診療所、近江八幡市立総合医療センター、彦根市立病院

募集要項

- [募集人数] 6人
- [試験日程] 令和8年8月予定(決定したいホームページにてお知らせします)
- [選考方法] 面接
- [処遇] 1年次466,000円/月[年収約560万円]
2年次650,000円/月[年収約780万円]
*年収ベースで月額に換算し、月額には諸手当(通勤手当、時間外勤務手当、期末手当(賞与))、家賃負担分を含む
- [社会保険] 健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険
- [宿舎] 2LDKアパート(自己負担額:20,000円)、一戸建てあり

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和
- ・日直の免除、緩和

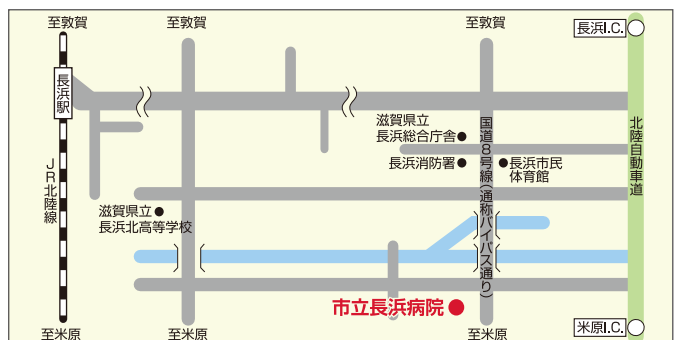
など



応募連絡先

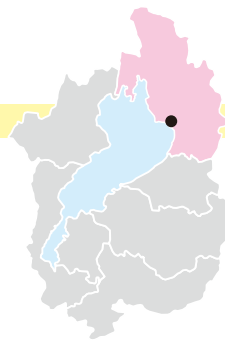
市立長浜病院

- [所在地] 長浜市大成亥町313
● J R長浜駅 バス10分
● 北陸自動車道 長浜、米原IC 10分
- [担当部署] 総務課
- [電話] 0749-68-2324
- [FAX] 0749-65-1259
- [E-mail] nch-soumu@city.nagahama.lg.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病津赤十字病院
- ③ 滋賀医科大学附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民病院

13 長浜赤十字病院



所在地 長浜市宮前町14-7
 開設者 日本赤十字社
 開設年月日 昭和7年4月6日
 病院長 楠井 隆

| | | |
|--|--|---|
|  病床数 486床 |  外来患者数 960人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 350人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 88人 <small>男性69人 女性19人</small> |  指導医数 36人 |  臨床研修医数 11人 <small>男性7人 女性4人</small> |

基本19領域診療科目

| | | | | | | |
|------|------|-----|-------|------------|-------|------|
| 整形外科 | 産婦人科 | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 麻酔科 | 病理 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 | 脳神経外科 | 放射線科 |
| | 臨床検査 | 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 | 総合診療 | |

病院の アピールポイント

院長 楠井 隆

当院は500床程度の病床を有しますが、研修医は各学年4名(他に大学プログラムからの1年次のみ1名程度あり)と少人数で、症例、指導者いずれの点でも密度の濃い研修が可能です。救急当直は決して楽ではありませんが、各診療科の相互協力は密で、お互いが各々の専門性を持ち寄って診療に当たる家族的な雰囲気があります。実際、時間帯によっては自分の専門範囲の重症例が来院している時に相談する前から救急センターに来てくれる医師も少なくありません。家族的な雰囲気は看護師を始め他の職種も同様で、これらの中にも研修医教育に熱心なものがたくさんあります。地域医師会などとの交流の場も多く、他職種を含めた連携を学ぶには最適の環境だと思えます。

地域の特色としては、夏は琵琶湖の、冬はスキーなどと自然にふれあう楽しみがあり、歴史上の名所も点在するなど余暇も楽しめます。都会の大病院とは違った魅力のある当院で医師人生を始めてみませんか？



研修医 住友 有由司

長浜赤十字病院は、「赤十字社」であるため救急医療・災害医療に熱心に取り組んでいます。

救急医療に関して、研修医の救命救急センター当直では、内科・外科・小児科の中から将来の診療科や勉強したい内容にあわせて当直での診療科を自由に選択できます。さらに、どの科であっても必ず診察時には上級医が1人ついて、研修医は問診・選んだ検査や処方についてその場でアセスメントしフィードバックを受けることができます。

災害医療では、BLSやACLS受講を推奨しており、受講にあたって病院より補助金が出ます。また、大規模災害訓練や救護班訓練を行い、もしもの時に対して常に備えています。さらに、日頃からICLSコースを院内で開催しており、研修医もインストラクターとして受講生に指導を行います。

滋賀県北部に位置する地方病院ですが、その分アットホームで医師間・医師・メディカルスタッフ間の距離が近く、互いの得意分野を学び学ばれることのできる病院です。是非一度当院にお越しいただき、雰囲気を見学してみてください。お待ちしております。



病 気のみではなく患者を診る全人的医療を目指す研修医を求めます

救 急をはじめ豊富な症例や院内外での多様な連携を学ぶことができます

研修プログラムの目的、特徴

医師として必要な診療に関する基本的知識を中心に臨床検査、治療法を学び病者に対するやさしい全人的な応接ができるような研修を目的とします。また、救急科の実習によりプライマリ・ケアが十分できるような研修医を養成します。

救命救急センターでの研修では指導医とともにこなす

副直にてファーストタッチの診療に当たるなどプライマリ・ケアの要点を網羅するような経験が可能です。豊富な症例の割に研修医の数が少なく、診断・治療のあらゆる場面で主体的に参加することが求められています。精神科を併設しており、精神疾患のみならず他疾患での精神的問題のケアも学べます。

| プログラム名 | 1年目 | 2年目 | 募集人数 |
|-----------|---------|----------------------|------|
| 臨床研修プログラム | 長浜赤十字病院 | 長浜赤十字病院等48週、地域医療研修4週 | 5人 |

研修スケジュール例

| | | | | | | | | |
|-----|-----------|-----|------|------|-----------------------------|--------|-----|-----|
| 1年目 | 1週 | 31週 | | | | 8週 | 4週 | 8週 |
| | オリエンテーション | 内科 | | | | 救急科 ※1 | 麻酔科 | 小児科 |
| 2年目 | 4週 | 4週 | 4週 | 4週 | 36週 | | | |
| | 外科 | 精神科 | 産婦人科 | 地域医療 | 将来専門としたい診療科を中心に関連の診療科で研修 ※2 | | | |

※1 救急部門は、救急部(救命救急センター)4週、救急麻酔4週に救命救急センター当直(週1回)を加え、計12週とする。
 ※2 糖尿病・内分泌内科、神経内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、救急科、精神科、地域保健より選択。

研修協力病院、研修協力施設

滋賀医科大学医学部附属病院、市立長浜病院、長浜保健所、雨森医院、浅井東診療所、地域包括ケアセンターいぶき、東近江市永源寺診療所、米原市地域包括医療福祉センター近江診療所、にしあざい診療所、弓削メディカルクリニック

募集要項

- [応募資格] 令和9年3月に大学の医学部又は医科大学を卒業見込の者で、医師免許を取得見込の者
- [募集人数] 5人
- [試験日程] 令和8年8月中に3回程度実施
- [選考方法] 面接、小論文
- [処遇] (身分) 常勤嘱託職員
 (給与) 1年次:330,000円/月 2年次:380,000円/月
 (賞与) 各年次:700,000円/年
 (社会保険) 健康保険、厚生年金保険、企業年金基金、労災保険、雇用保険加入
 (手当) 通勤手当、扶養手当、住居手当、日当直手当、時間外手当

育児支援の取組

- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和
- ・日直の免除、緩和(要相談)

など



応募連絡先

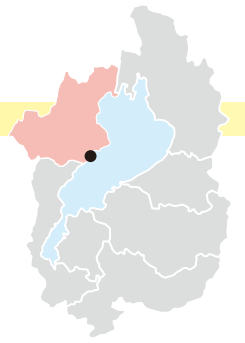
長浜赤十字病院

- [所在地] 長浜市宮前町14-7
 - JR長浜駅 バス6分
 - 北陸自動車道 長浜IC 8分
- [担当部署] 人事課 岡田 勇次郎
- [電話] 0749-63-2111
- [FAX] 0749-63-2119
- [E-mail] resident@nagahama.jrc.or.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病津赤十字病院
- ③ 滋賀大病院 附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立 総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立 病院
- ⑫ 市立長浜 病院
- ⑬ 長浜赤十字 病院
- ⑭ 高島市民 病院

14 高島市民病院



所在地 高島市勝野1667
 開設者 高島市長
 開設年月日 平成17年1月1日
 病院長 武田 佳久

| | | |
|---|--|--|
| 病床数 210床 | 外来患者数 347人 <small>(1日平均)</small> | 入院患者数 160人 <small>(1日平均)</small> |
| 医師数 30人 <small>男性27人 女性3人</small> | 指導医数 19人 | 臨床研修医数 4人 <small>男性3人 女性1人</small> |

| | | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|-------------------|
| 基本19領域診療科目 | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 脳神経外科 | 放射線科 |
| 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | 形成外科 | リハビリテーション科 |
| | | | | | 総合診療 |

病院の アピールポイント

プログラム責任者 高橋 有和

当院の歴史は昭和25年に開設された診療所から始まっており、市民には大変身近な存在と認識されています。

5万人に満たない人口ですが、高島市内で発生した救急搬送症例の90%以上が当院に搬送されます。高島市の高齢化率は約37%と県内随一の高齢化地域です。高齢患者さんはcommon diseaseの合併も多く、幅広い疾患知識が必要となってきます。また、高齢者は生体防御力が低下しており重症化しやすい状態にあります。そのため、若年者と比べて、疾患治療の際にはより厳密な全身管理を要します。慢性期疾患のみならず、急性期治療に関しても学ぶことができます。

高度医療機関での治療を終えた患者さんを受け入れ、当院で診療を継続することもあります。退院に向けて必要な場合には、自宅環境の整備や地域の医療福祉サービスの導入を行います。急性期以降の経過も経験することで、患者さんの全人的な理解がより深まります。

当院は210床と臨床研修病院としては最小規模の施設です。医療スタッフや事務職員とも大変近い関係にあり、病院全体で臨床研修を応援しています。

この様な特徴のある環境が、医師のスタート地点として有意義であると確信しています。



研修医 顔 律誠

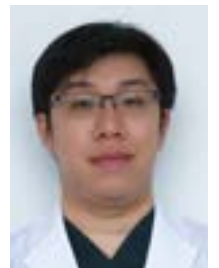
高島市民病院は、病床数210床と研修指定病院としては小規模ではありませんが、湖西地域で唯一の総合病院として、急性期医療から地域医療まで幅広く担っています。common diseaseに限らず、多種多様な症例を経験することができ、救急医療のfirst touchから関わらせていただける点が大きな魅力です。また、その後の急性期治療を経て、退院・転院に至るまで、多職種と連携しながら一貫して患者さんに関わる事が可能です。

さらに、手術や内視鏡、PICCなどの各種手技についても、上級医の先生方の丁寧なご指導のもとで積極的に取り組むことができ、実践を通して確かなスキルを身につけられる環境が整っています。

高島市民病院での研修の大きな特徴は、その「小回りの利く」規模感にあると感じています。セミナーやカンファレンスの数では大規模病院に及ばない部分もありますが、医局内の雰囲気は非常に風通しが良く、研修医の人数が少ないからこそ、一人ひとりの希望やペースに寄り添った柔軟な研修が可能です。また、上級医の先生方のみならず、他職種のスタッフの方々も研修医の顔と名前を覚えてくださり、常に温かい配慮を感じながら日々の診療に臨むことができます。

病院全体が一体となって地域と深く関わっているため、患者さん一人ひとりに対して包括的な医療を提供するとはどういうことかを、現場で実感しながら学べる貴重な場だと思います。

高島市民病院での研修に興味を持たれた方は、ぜひ一度見学にお越しください。実際の雰囲気を肌で感じていただければと思います。



病める人に寄り添う心と向上心を
持った熱意ある研修医を求めます

将来のキャリア形成の土台となる
幅広い診療能力の習得ができます

研修プログラムの目的、特徴

- 【内科】全人的医療の概念のもと、内科医師として内科関連疾患の診断・治療に関する基礎知識・技能・態度を修得します。
- 【救急診療】全ての臨床医に求められる救急患者の初期治療に関する基本的な知識・技能・態度を修得します。
- 【外科、麻酔】医の倫理に則し、外科疾患に対する基礎的な知識と診断能力・技能・態度を修得します。
- 【小児科】地域の中核病院としての診療に関わる中で、小児科診療全般に通ずる基本的知識・技能・態度を修得します。患儿やご家族の気持ちを理解し配慮しながら診療にあたる態度を身につけます。自主的かつ積極的に学ぶ姿勢と、常に自らを見直す姿勢を身につけます。

- 【産婦人科】女性特有の疾患による救急医療、プライマリ・ケアを修得します。また、妊産褥婦ならびに新生児の医療に必要な基本的知識を修得します。
- 【精神科、神経科】精神疾患を生物学的視点、心理学的視点および社会的視点から総合的にとらえることのできる医師になることを目標として、基本的な精神疾患の診断、治療および予防に必要な技術と知識を修得します。
- 【地域医療】へき地診療を経験することで地域のニーズに合った地域診療、特にプライマリ・ケア、老人福祉医療を理解します。

研修スケジュール例

| | | | | | | |
|---------------------------------|------|-----|------|--|----|-----|
| 1 年目 | 32週 | | | 4週 | 4週 | 12週 |
| | 内科 | | | 小児科 | 外科 | 救急 |
| ※ローテーションはこのとおりではありません。 | | | | | | |
| 2 年目 | 4週 | 4週 | 4週 | 40週 | | |
| | 地域医療 | 精神科 | 産婦人科 | 選択研修 ※ (内科、外科、麻酔科、整形外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、精神科、泌尿器科、総合診療科から選択) | | |
| ※選択研修中に到達目標に達していない項目について随時実施する。 | | | | | | |

研修協力病院、研修協力施設

滋賀医科大学医学部附属病院、大津赤十字病院、医療法人藤樹会滋賀里病院、医療法人明和会琵琶湖病院、高島市民病院朽木診療所、高島市民病院平良出張診療所、高島市民病院針畑診療所、介護老人保健施設陽光の里、高島市訪問看護ステーション

募集要項

- 【応募資格】 令和9年3月に大学医学部または医科大学を卒業見込の者で医師免許取得見込の者
- 【募集人数】 2人
- 【選考方法】 面接
- 【処遇】 会計年度任用職員(1年毎の更新)
1年次660,000円/月、2年次790,000円/月(年収ベースで計算し月額に換算)
(社会保険) 共済組合・厚生年金保険・労災保険・雇用保険加入
(休暇) 有給休暇10日、夏期休暇5日、年末年始
(宿舎) 世帯用アパートあり

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和(要相談)
- ・宿直の免除、緩和(要相談)
- ・日直の免除、緩和(要相談)
- など



応募連絡先

高島市民病院

- 【所在地】 高島市勝野1667
● J R 近江高島駅 徒歩1分
* 琵琶湖西縦貫 国道161号線を北進
- 【担当部署】 病院総務課 臨床研修担当 衣川
- 【電話】 0740-36-8138
- 【FAX】 0740-36-8058
- 【E-mail】 takashima-hp@city.takashima.lg.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病津赤十字院
- ③ 滋賀医大附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 公智甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立 総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立 病院
- ⑫ 市立長浜 病院
- ⑬ 長浜赤十字 病院
- ⑭ 高島市民 病院

充実のサポート体制

■ 滋賀県医師キャリアサポートセンター

医学生・医師の充実したキャリアアップを全面的にサポート。奨学金制度のご案内、県内で働く医師の悩みに対応する相談窓口設置。



■ 臨床研修医総合オリエンテーション

滋賀県病院協会が主催する、新任の研修医を対象としたオリエンテーション。

医師同士の関係構築の場となるよう、指導医および先輩研修医を交えた交流会等を開催し、若手医師の県内定着促進をはかる。



前回の開催内容

- ・ 滋賀県病院協会長の挨拶、滋賀県知事からのビデオメッセージ
- ・ 滋賀県からの情報発信
- ・ 医療現場で活躍する医師を講師とした講演
- ・ 交流会

■ WATCH in Shiga (Welcome and Training Conference Held in Shiga)

滋賀県医師会が主催する、1年目臨床研修医を対象とした研修会。「先輩医師が後輩医師を育てる」という理念のもと、グループワークや意見交換会を実施。



WATCH in Shiga グループワーク



■ 滋賀県観光キャンペーン「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」

安土城築城450年、大河ドラマ「豊臣兄弟！」を契機とし、「戦国」をテーマに観光キャンペーンを実施中！
(2025.11.8～2026.12.31)

<https://sengoku-discovery.biwako-visitors.jp/>



■ 滋賀デスティネーションキャンペーン (DC)

滋賀での開催は27年ぶり。キャッチフレーズは「癒しがいっぱい、シガリズム。」。全国の皆様をお迎えしてまいります。
(2027.10.1～12.31)

<https://shiga-dc.biwako-visitors.jp/>



■ 滋賀ぐらし～ほどほど田舎 ほどほど都会～

豊かな自然、便利な環境。“豊か”の源泉が多くある滋賀。人は、“気づく”たびに、気づいた人から豊かになっていく滋賀ぐらし、始めています。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/iju/index.html>



問い合わせ先



滋賀県健康医療福祉部医療政策課（滋賀県医師キャリアサポートセンター）
〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目 1-1（滋賀県庁） TEL 077-528-3613
E-mail ef00070@pref.shiga.lg.jp FAX 077-528-4859

